

# 小出裕章講演会「脱原発の道すじを考える」

私は10代後半に、原子力に夢をかけました。しかし、私がかけた夢はすべて幻でした。原子力の燃料であるウランは貧弱な資源で、未来のエネルギー源になりません。原子力発電が安価な発電方法でもありませんでした。福島での事故は、原子力が安全でないことを事実で示しました。仮に事故がなくても、原子力を使ってしまうと、膨大な死の灰を100万年に及ぶ子孫に残します。その上、平和利用などと言われた「原子力」は実は「核」と同じもので、世界の平和を破壊します。未来の子どもたちに犠牲を強いえない世界を残したいと、私は願います。

## 100年後の人々へ

2017年 **3月20日** (祝・月)

13:00 開場 13:30 開演

\* 講演会終了後 (16:00 ごろ) 講師を囲む懇親会を予定 (費用別途)

**生駒市コミュニティセンター**

文化ホール (生駒セイセイビル・下図)

**入場料 500 円** 避難者、障がい者、高校生以下無料

主催

**小出裕章講演会  
実行委員会**

共催

**脱原発をめざす  
奈良県議会議員連盟**

小出裕章 (こいでひろあき)

1949年8月29日生まれ。1974年、京都大学原子炉実験所に入所。原子力利用の危険性を研究・告発する「熊取六人衆」。2011年3月11日の福島原発事故について、多くのメディアでコメントを発信し続ける。近著は、「Koide Blue by Reiko Ikoma」幻冬舎、「100年後の人々へ」集英社新書 など。



**実行委員会構成団体** (12/07 現在) みどり奈良、奈良・市民放射能測定所、反原発奈良教職員の会、沖縄の高江・辺野古につながる奈良の会、部落解放同盟奈良県連合会、憲法を生かす奈良県民の会、I 女性会議なら、いのちと平和を考える会、生活協同組合コープ自然派 奈良、よつ葉ホームデリバリー奈良、さよなら原発なら県ネット (以上 11 団体)

お問合せ **さよなら原発なら県ネット** mail: nara\_sayogen@yahoo.co.jp Tel: 090-4281-6847 (榎本)